

指定管理者評価票

年度	令和3年度
担当部署	福祉部 子育て応援課 保育・幼稚園係

1 公の施設

施設名称	瑞穂町立むさしの保育園		
所在地	東京都西多摩郡瑞穂町むさし野一丁目5番地		
施設概要	①敷地面積1,911.66㎡ ②建物面積741.45㎡（幼児棟497.44㎡、乳児棟244.01㎡） ③建物構造 鉄筋コンクリート造		
設置年月日及び経過年数（導入時）	平成18年4月1日（導入後15年経過）		

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	社会福祉法人高峰福祉会			
	所在地	東京都福生市加美平三丁目37番地13			
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	選定方法	公募	利用料金制	導入
指定管理の業務内容	(1) 生活指導、保健衛生その他入園児の処遇に関する業務 (2) 施設、設備等の維持管理に関する業務 (3) 施設の衛生管理に関する業務 (4) その他町長が必要と認める業務				

3 施設の利用状況

利用状況（量）を示す指標名	単位	指定期間中の実績			
		令和2年度	令和3年度		
① 11時間開所（実施日数）	日	293	293		
② 延長保育（利用人数）	人	753	160		
③ 産休明け保育		実施	実施		
④ 障害児保育	人	2	3		
⑤ 一時保育（利用人数）	人	1	0		

4 指定管理者の収支状況

（単位：千円）

		令和2年度	令和3年度		
収入	指定管理料	172,169	168,388		
	利用料金収入	145	60		
	その他	27,610	6,997		
	計	199,924	175,445		
支出	支出	191,507	180,206		
	うち業務委託料	2,507	2,216		
	うち修繕費	1,183	664		
	うち人件費	167,206	156,530		

評価ランク		評価内容
良い	5	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
やや良い	4	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
普通	3	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
やや悪い	2	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
悪い	1	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

5 個別評価

評価項目		評価の着眼点	評価	
			管理者	担当課
業務評価指標	協定書・仕様書で示した事項	協定書・仕様書で示した事項が適切に履行されているか。 ・ 条例で示した開館日数と実開館日数は適切か など	5	5
	維持管理状態	維持管理の状態が適切か。など	4	4
インプット指標	行政資源投入量	指定管理料の増減の状況は。 指定管理料は適正か など	5	5
	職員投入及び物品提供の状況	職員投入及び物品提供の状況は。 ・ 町職員の関与や提供物資等は適切か など	5	5
アウトプット指標	利用者数の状況 (事業の活動量、活動実績)	事業計画どおりの利用状況になっているか。 ・ 利用者は事業計画どおりか(環境の変化など外部要因考慮) など 利用者の満足度を得られているか。 ・ 職員の接客態度、利用条件等は適切か など	4	4
	施設の稼働状況 (稼働日数・貸し出し日数)	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。 ・ 施設の設置目的を達成しているか など	5	5
	利用料収入の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか。 ・ 事業の計画、実施、成果は計画どおりか。 ・ 営業努力の状況は認められるか など	5	4
業務収支	収支のバランスが適切か。 ・ 経営状況は安定しているか など	5	4	
アウトカム指標	利用者の利便性の改善	利用者の利便性向上のため、どのような努力をおこなっているか。 ・ 利用者の意向反映について、適切に改善策が講じられているか など	4	3
	利用者の満足度の状況	モニタリング(利用者の満足度)はどのようなことをおこなっているか。など	4	3
	積極的な施設の活用	施設の活用や事業への創意工夫はどのようなことを行っているか。 など	4	3
遵法検査	遵法検査の状況	法定検査及び必要な検査並びに東京都や町の監査は適切におこなわれているか。など	5	5
総括	経費比較(前指定未と指定後における町支出の比較)	町職員の関与は適切か ・ 経費の状況は適正か。など	5	5

6 指定管理者自己評価、意見等（一年間に活動した内容等）

個別評価	数
5	8
4	5
3	
2	
1	

記入欄	
<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度もコロナ感染の影響が大きく、感染拡大の状況に応じて拡大防止策を講じながらの保育を行った。通常の健康管理や園内施設の消毒、3密を防ぎながら少人数での保育活動等、できる限りの対策を行いながら、感染拡大により保育園の運営が滞らないよう努めた。 感染拡大防止策のため、行事などは縮小傾向で行ったが、内容や参加人数、参加の方法を工夫し、また行事参加以外の方法（写真や動画による紹介）等も活用して、少しでも保護者からの理解や保育に対しての共感が得られるように努めた。 保護者からの対応改善については誠意を持って対応し、理解が得られるように努めた。 施設改修や修繕については、保育上危険や支障がある箇所を中心に行い、安心安全な保育が行えるように努めた。一方で、根本的な施設の老朽化から対応の難しい状況も見られている。 町の補助金事業を活用してベビーセンサーを購入し、0歳児クラスの無呼吸症候群防止に努めた。 令和3年7月に定員変更があり、収支状況も改善され、経営状況の安定に繋がった。 地域や学校との連携は、コロナ禍により十分な活動が行えなかったため、次年度以降の課題にしたい。 	

7 担当課の評価、意見等

個別評価	数
5	6
4	4
3	3
2	
1	

記入欄	
<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の中、対策を行いながら各種行事も開催でき、問題なく保育園を運営できた。 施設改修については、予算確保等の問題もあることから、町の財政部局と協議して検討したい。 近年、少子化等の影響もあり利用者が減少していることから、利用者の減少理由を分析する等、対策を検討する必要がある。 定員変更を行い、昨年度行った積立金の取り崩しを今年度は行うことがなく、経営状況が安定したが、決算としては赤字となっており、更なる経営状況の改善に努める必要がある。 地域交流については、今後の状況を見て慎重に判断する必要がある。 	

8 指定管理者選定委員会の評価、意見等

記入欄	
<p>【主な効果】 コロナ禍の中、対策を行いながら各種行事を開催し、保育園を運営しました。ベビーセンサーの設置や、動画・写真を活用して園児の様子を保護者と情報共有しました。</p> <p>【主な指摘】 定員変更を行ったことで、今年度は積立金の取り崩しを行うことなく、経営状況が安定しましたが、決算としては赤字となっており、更なる経営状況の改善を要望します。今後も利用者の満足度向上に向け、更なるサービス向上に期待します。</p>	